

オルディが経済産業省より感謝状受領

新型コロナウイルス感染症対応として「手袋・ガウン」の提供と国内生産を増強

オルディ株式会社（代表取締役社長 寶田昌也）は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の流行拡大が進んでいる中、不足する医療物資「ポリエチレン製手袋・ガウン」の提供を進め、国内需要増の貢献及び国内生産の増強を行ったことに対して、12月21日、経済産業省 梶山弘志経済産業大臣より感謝状を受領いたしました。

2020年1月14日に国内初の新型コロナウイルス感染者が報告され、瞬く間に感染が拡大し、医療機関で感染を防ぐために必要な手袋やガウンなどの不足が問題となりました。オルディは供給不足の解消のため、国内の製造工場子会社ケイエスケイ・システム株式会社などの設備を利用し、「ポリエチレン製手袋」の増産並びに5月より緊急時用の「ポリエチレン製簡易ガウン」の生産を開始いたしました。

また、経済産業省の「防護服生産設備導入支援補助事業」の補助金を受けて、大型変形製袋機をケイエスケイ・システム株式会社に導入しました。新たな最新鋭の生産設備により10月より「ポリエチレン製ロング手袋」の増産を始め、政府、官庁、機関、施設等に優先して供給を続けております。

オルディはこれからも、感謝を忘れず、皆さんのお役に立てるよう精いっぱい頑張ります。

